

第 I 章

前期計画の検証

第 1

前期計画の検証

1 前期計画の検証

前期計画（平成 24 年度～平成 28 年度）では、「意欲を育み 心をつなぐ」を基本理念に掲げ、それを踏まえた 2 つの基本方針の下に、今後 5 年間に総合的かつ計画的に取り組む 6 つの基本目標と 28 の施策を設定し、さまざまな事業に取り組んできました。

各施策の主な取り組みは着実に進められ、平成 29 年 4 月 1 日における施策の達成状況は、約 80%となっています。目標を達成している施策については、さらなる内容の充実を目指して取り組みを進め、それ以外の施策については目標達成を目指して取り組みを進めています。

ここでは、前期計画の各基本目標における代表的な施策を取り上げ、平成 27 年度末現在の主な成果と課題を示します。

基本目標 1 「確かな学力と自立する力を育成します」

- ・ 施 策 「学力向上・指導方法の改善など「わかる授業」の研究」
- ・ 事 業 「基礎学力アップ事業」

鳩山町では、確かな学力と自立する力を育成するために、児童生徒に知・徳・体の基礎を身に付けさせるさまざまな事業に取り組んできました。

埼玉県で実施している「教育に関する 3 つの達成目標」の結果で、児童生徒に知・徳・体の基礎が身に付いたかを検証します。

「教育に関する 3 つの達成目標」においては、「読む・書く」、「計算」の基礎的・基本的な内容を身に付けさせる「学力」達成目標、基本的な生活習慣や学習習慣を身に付けさせる「規律ある態度」達成目標、一人ひとりの目標値を設定し、体力向上に取り組む「体力」達成目標、それらについて小・中学校の児童生徒を対象に調査しています。

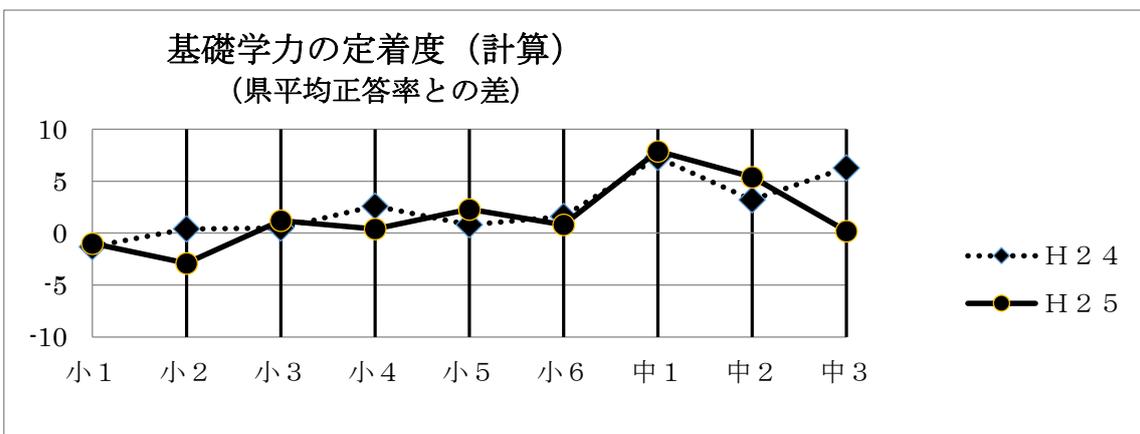
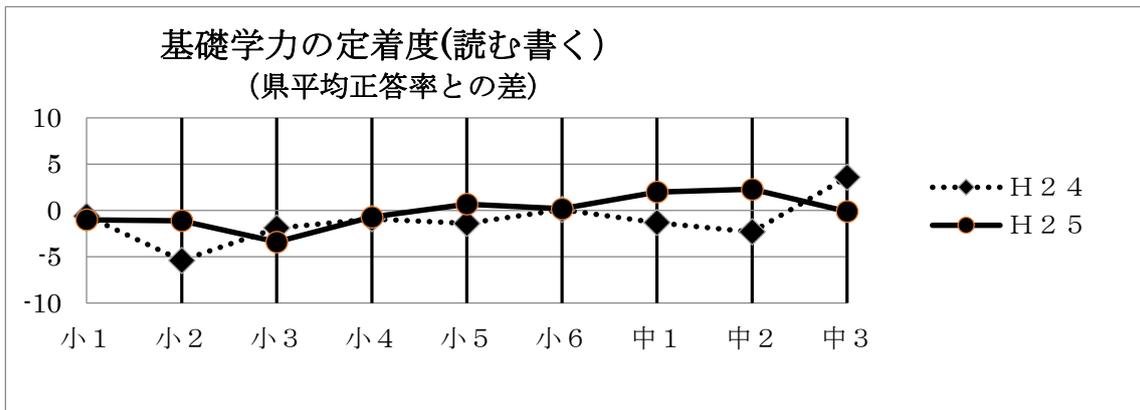
○「教育に関する3つの達成目標」における基礎学力定着度（H24～H25まで）

「読む書く」については県平均を下回っている学年が多いが、学年が上がるにつれて差が縮まっています。「計算」については県平均を上回っています。小学校6年生から中学校1年生は著しく上昇しています。

(数字は達成率(%))

項目	年度		小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
読む書く	H24	鳩山町	96.9	92.4	93.4	94.3	93.5	96.4	91.6	89.8	97.6
		県平均	97.5	97.8	95.3	95.2	94.9	96.3	92.9	92.1	94.0
	H25	鳩山町	97.0	96.3	90.3	94.3	95.0	96.8	93.3	95.9	91.1
		県平均	98.0	97.4	93.7	95.0	94.3	96.6	91.3	93.6	91.2

項目	年度		小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
計算	H24	鳩山町	96.1	97.0	96.7	98.3	95.6	98.5	97.8	93.3	97.2
		県平均	97.4	96.6	96.2	95.7	94.8	96.9	90.5	90.1	90.9
	H25	鳩山町	96.1	94.0	98.5	96.3	98.0	98.4	98.9	96.3	91.5
		県平均	97.1	96.9	97.3	95.9	95.7	97.6	91.0	90.9	91.3



※県の平均正答率を「0」ベースとして町との差を表示。

※平成26年度は埼玉県学力・学習状況調査に移行するために、未実施。

※埼玉県学力・学習状況調査は児童生徒一人ひとりの学力の伸びを測定するテストなので平均点などは非公開

○規律ある態度の項目数の表（H24～H27 まで）

規律ある態度については、小学校 1 年生から中学校 3 年生のすべての児童生徒に①登校時刻、②授業開始時刻、③靴そろえ、④整理整頓、⑤あいさつ、⑥返事、⑦ていねいな言葉づかい、⑧やさしい言葉づかい、⑨学習準備、⑩話を聞き発表をする、⑪集団の場での態度、⑫そうじ・美化活動の 12 項目について、自分自身ができているかを確認しています。

80%以上の児童生徒ができると回答した項目数

年度	H24	H25	H26	H27	
小学校	68	69	未実施	68	各学年 12 項目 6 学年分 72 項目
中学校	33	29	未実施	34	各学年 12 項目 3 学年分 36 項目

○体力テストの表（H24～H27 まで）

体力については、小学校 1 年生から中学校 3 年生のすべての児童生徒が、1 学期に実施している体力テストにおいて、5 段階絶対評価の上位 3 ランク（ABC）の割合が着実に増加しています。

（数字は児童生徒の割合（%））

鳩山町新体力テスト総合評価							
年度・ランク		A	B	C	D	E	A+B+C
小学校	H24	14.5	32.1	32.9	15.1	5.4	79.5
	H25	15.9	35.8	28.8	15.2	4.3	80.5
	H26	17.0	29.1	35.3	14.7	3.9	81.4
	H27	17.4	34.3	29.9	14.1	4.3	81.6
中学校	H24	38.0	33.3	20.0	8.0	0.7	91.3
	H25	38.0	34.0	16.8	7.9	3.3	88.8
	H26	37.8	30.0	21.2	8.1	2.9	89.0
	H27	38.7	31.0	20.4	8.3	1.6	90.1

基本目標 2 「豊かな心と健やかな体を育む教育を推進します」

- ・ 施策 「いじめ・不登校問題等学校教育相談体制の充実」
- ・ 事業 「いじめゼロ事業の推進」

国のいじめ防止対策推進法を受け、平成 25 年度末に各小中学校で「いじめの防止等のための基本的な方針」を策定しました。

本町におけるいじめの未然防止、早期発見及びいじめへの対処の基本的な方針を示した「鳩山町いじめ防止基本方針」を平成 27 年 3 月に策定し、いじめゼロを推進しています。

○いじめ・不登校児童生徒の状況

校種	内 容	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
小学校	不登校児童数	1 人	1 人	0 人	1 人
	不登校出現率	0.16%	0.17%	0.00%	0.19%
中学校	不登校生徒数	5 人	5 人	4 人	6 人
	不登校出現率	1.62%	1.63%	1.24%	1.84%
小学校	いじめ認知件数	0 件	0 件	1 件	0 件
	いじめ解消件数	0 件	0 件	1 件	0 件
中学校	いじめ認知件数	0 件	0 件	0 件	3 件
	いじめ解消件数	0 件	0 件	0 件	2 件

・施 策 「食育活動の推進・給食センターの整備」

・事 業 「給食センター施設の更新検討・整備」

築 30 年を経過し、老朽化が著しい給食センターを「学校給食の新たなあり方調査検討委員会」の提言を踏まえ、国庫補助金等を活用して、平成 28 年度、平成 29 年度の 2 ヶ年で改築することとなりました。

○年間給食数の推移

(単位:食)

学校名等	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
亀井小学校	17,123	18,044	17,466	17,476
今宿小学校	52,360	45,631	43,336	42,020
鳩山小学校	55,259	52,867	48,706	44,384
鳩山中学校	59,543	59,490	61,822	61,354
給食センター	2,966	2,937	2,993	2,939
合 計	187,251	178,969	174,323	168,173

基本目標 3 「質の高い教育環境の整備を実現します」

・施 策 「学校教育施設の改修・修繕・バリアフリー化の実現」

・事 業 「学校施設の整備推進」

耐震化の必要な各小中学校の校舎、屋内運動場の耐震補強工事等を実施するとともに、非構造部材耐震調査を平成 25 年度に実施し、耐震性を確保しました。

○学校施設改修工事等一覧

年度	工 事 名	概 要
H25	各小中学校空調設備設置工事	普通教室、特別教室
	鳩山幼稚園空調設備設置工事	保育室 2、遊戯室 1
	各小中学校プール改築工事	浄水型 25m プール
	鳩山中学校屋内運動場大規模改造工事	屋根・外壁塗装、内装改修等
	鳩山中学校非構造部材耐震化工事	渡り廊下屋根改修
	各小学校非構造部材耐震調査業務	校舎及び体育館の耐震性調査
	中学校非構造部材耐震調査業務	校舎及び体育館の耐震性調査
H26	亀井小学校校舎大規模改造工事	内・外壁塗装、内装改修など
	鳩山中学校電気設備改修工事	既存キュービクルの改修
	鳩山中学校機械設備（浄化槽）改修工事	既設浄化槽を廃止、新設

基本目標 4 「家庭・地域社会と連携した教育を進めます」

- ・施 策 「家庭教育支援体制の充実」
- ・事 業 「乳幼児と中学生とのふれあい授業」

鳩山中学校の生徒が、赤ちゃんとのふれあいを通して保育や育児について学習し、赤ちゃんの可愛さや命の大切さ、親への感謝の気持ちを育む機会を提供しました。なお、この事業は平成 26 年度に「たくましく心豊かな子供たちの育成に寄与された」として「埼玉・教育ふれあい賞」を受賞しました。

- ・施 策 「P T A等の各種諸団体との連携強化」
- ・事 業 「児童生徒の交通安全・防犯事業の推進」

地域のボランティアによる防犯パトロールを組織し、登下校時の見守り活動や通学路の安全点検などの活動を定期的実施したことにより、県内市町村交通事故死ゼロ更新日数が平成 29 年 2 月 3 日現在で 8 年となり、県内 1 位となっています。

基本目標 5 「生涯学習と生涯スポーツの振興を実現します」

- ・施 策 「多様な生涯学習の機会の提供と支援」
- ・事 業 「各種講座の開催」
- ・施 策 「文化芸術活動の振興」
- ・事 業 「発表機会の充実と人材の育成」

町広報やホームページ等を活用し、多様化する町民のニーズ等を捉えた各種講座や指導者の養成など、生涯学習の機会の提供を行いました。特に公民館・文化会館は生涯学習の機会推進活動の拠点として、多世代間の交流や地域コミュニティを図るため、「はとやま大人バンドステージ」や「言ってんべー・聞いてんべー大会」などの事業が行われました。

○公民館の使用状況（主催事業を含む）

施設名		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
中央公民館	回数	820回	384回	640回	606回
	使用者数	9,376人	8,396人	10,463人	8,055人
亀井分館	回数	121回	139回	148回	142回
	使用者数	2,441人	2,488人	2,857人	2,925人
石坂分館	回数	274回	289回	297回	278回
	使用者数	3,705人	4,169人	4,653人	4,755人

○文化会館の使用状況（主催事業を含む）

年 度	H24	H25	H26	H27
使用回数	48回	52回	65回	63回
来場者数	10,536人	11,856人	12,259人	13,403人

・施策 「スポーツの振興」

・事業 「町体育協会の活動の充実」、「スポーツ少年団加入促進」

町民のニーズを的確に把握し、気軽にスポーツができる場を提供するため、町体育協会と共催により、生涯スポーツ事業の支援や各種スポーツ大会を実施してきました。また、少子化の影響による町内のスポーツ少年団の育成にも努めました。

○体育協会加盟団体数と育成費補助金額

年 度	H24	H25	H26	H27
加盟団体数	15団体	15団体	15団体	15団体
会 員 数	811人	759人	761人	708人
育成費補助額	718,650円	704,850円	711,150円	685,200円

○スポーツ少年団数と育成費補助額・加入率

年 度	H24	H25	H26	H27
加盟団体数	6団体	6団体	5団体	5団体
育成費補助額	678,100円	701,800円	610,700円	667,300円
団員数	158人	150人	139人	110人
全児童数	628人	579人	545人	517人
加入率	25.16%	25.91%	25.50%	21.28%

- ・施 策 「図書館サービス事業の推進」
- ・事 業 「利用者[低年齢層]増加施策の推進」、「利用者目線での環境整備推進」

子供に読書の楽しさを伝えるため、児童生徒を対象に配付していた「図書館だより」の内容を一部見直し、幼稚園・保育園にも配付することとしました。また、利用者の利便性を確保するため、国の交付金事業の活用により館内でインターネットが閲覧できるようになりました。

○利用者数・貸出冊数の推移（H24～H27 まで）

年 度	H24	H25	H26	H27
利用者数	30,567 人	32,345 人	32,237 人	31,655 人
貸出冊数	128,490 冊	120,805 冊	120,127 冊	115,068 冊

基本目標6 「文化の振興と文化財の保存・継承・活用を推進します」

- ・施 策 「町固有の文化遺産の活用」
- ・事 業 「南比企窯跡群の国史跡への指定推進」

平成24年度に国史跡候補地である石田遺跡の確認調査を実施しました。平成25・26年度の2ヶ年で国史跡の申請に必要な報告書刊行に向けた整理作業を行い、平成27年度には『新沼窯跡発掘調査報告書』を刊行しました。平成28年度には学術評価委員会等を開催し、候補地の確定や学術評価書の執筆を行い、早期の国指定史跡化を目指します。

○南比企窯跡群の国指定史跡化に向けた事業（H24～H28 まで）

- ・学術評価委員会の開催日数 7回
- ・調査業務の実施

年度	業 務 名
H24	指定候補地の範囲確認調査実施
H25	窯跡物理探査業務
	新沼窯跡出土瓦分類調査
	新沼窯跡測量調査業務
H26	新沼窯跡土層観察業務
	新沼窯跡出土遺物実測等整理委託業務
H27	石田遺跡Q区瓦溜まり遺構遺物出土状態平面測量業務委託
	新沼窯跡出土遺物実測等整理委託業務
	石田遺跡出土遺物実測等整理委託業務